

新型コロナウイルス感染拡大防止のための麻生塾の活動制限指針(当法人では下記レベルに従い行動の制限を行っております)

レベル	総合	学校活動	授業	学生の授業外活動	学内会議	施設の閉鎖	公共交通機関での通勤	自家用車での通勤	在宅勤務	時差出勤	特別休暇の適用	学内会議	面談・来校(三者面談等)	高等学校など通機授業受入	学外ガイダンス学外会議・研修	オープンキャンパス	マイクロバスの利用	部活動	学外イベント	国内出張	海外出張	飲食を伴う会議・懇談会	総合	判断基準	レベル
0	通常	制限なし(但し、学期に促った運営)	通常授業	制限なし(但し、学期に促った運営)	制限なし(但し、就業規則に従った運営)	制限なし(但し、学期に促った運営)	可	原則不可	業務・カリキュラムを勘案し必要に応じ在宅勤務可能(事前許可制)	利用可 時差出勤利用時は就業不可	別途記載	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	通常	無	0	
0.5	一部制限	消毒やマスクの着用を十分にし、感染拡大に最大限の配慮をし、学校活動をすることができます	感染等を十分にし、感染拡大防止に最大限の配慮したうえで対面授業を行うことができます。	感染拡大防止のため、一部の授業外活動は制限されることがあります。	感染拡大防止に配慮すれば、対面会議もできます。	—	可	原則不可	業務・カリキュラムを勘案し必要に応じ在宅勤務可能(事前許可制)	利用可 時差出勤利用時は就業不可	別途記載	5人以上の会議はテレビ会議利用を原則	受入可 条件)感染予防策の徹底	広報部と各校長代行にて判断	可 条件)感染予防策の徹底	実施可 条件)1教室利用20名以下、換気実施(37℃以上ある場合は入場禁止)00℃(入場不可)	内部利用のみ 条件)重大災害の半数職員、常時窓開け、利用前後の消毒の徹底、利用者のマスク着用厳守、不要不急の会話は不可	実施可 条件)感染予防策の徹底 感染拡大地域への出張時は事前の上長の承認を得ること	不可	可 条件)感染予防策の徹底 感染拡大地域への出張時は事前の上長の承認を得ること	不可	原則不可	一部制限	県内新規感染者が発生している場合	0.5
1	小規模制限	感染拡大防止に最大限の配慮をし、学校活動をすることができます。在宅やオンライン等の非対面型が推奨されます。	原則遠隔授業のみ。必要に応じて、人数を限り、感染防止措置を講じた授業のみ可能です。	原則禁止	感染防止措置を講じた場合に、少人数に限り対面での会議が許されます。	関係者以外の立ち入りを禁止します	可	原則不可	業務・カリキュラムを勘案し必要に応じ在宅勤務可能(事前許可制)	利用可 時差出勤利用時は就業不可	別途記載	5人以上の会議はテレビ会議利用	関係者以外の学内立ち入り禁止	受入不可 状況をご説明し日程再調整	可 条件)感染予防策の徹底 1日感染者数100名を超える都道府県への参加不可	実施可 条件)1教室利用20名以下、換気実施(37℃以上ある場合は入場禁止)00℃(入場不可)	不可	不可	可 条件)感染予防策の徹底 1日感染者数100名を超える都道府県への出張制限	不可	不可	小規模制限	県内感染者数先週比30%以上増かつ30人以上	1	
2	中規模制限(感染者が地域にて発生した場合など)	必要なものを除き非対面型となります。登校する場合には、マスクの着用が義務付けられます。	遠隔授業のみ	禁止	非対面会議のみ	関係者でも不要不急の立ち入りを禁止します。また、立ち入りの際は、消毒や検温を義務付けられます。	可	感染予防のためのみ 利用可 (燃料代・駐車場代 個人負担) 事前に希望申請書を提出	少なくとも在宅勤務者を7割確保。(学校については、カリキュラム等を勘案して判断)	利用可 時差出勤利用時は就業不可	別途記載	5人以上の会議はテレビ会議利用	関係者以外の学内立ち入り禁止	受入不可 状況をご説明し日程再調整	可 条件)感染予防策の徹底 1日感染者数100名を超える都道府県への参加不可	各校にて実施判断	利用不可	不可	可 条件)感染予防策の徹底 1日感染者数100名を超える都道府県への出張制限	不可	不可	中規模制限(感染者が地域にて発生した場合など)	県内感染者数先週比30%以上増かつ100人以上	2	
3	大規模制限(緊急事態宣言の発出があった場合など)	学校運営のために必要不可欠な活動のみ行うことができます(飲食への立ち入り規制が実施されます)	遠隔授業のみ	禁止	非対面会議のみ	関係者の必要不可欠な立ち入りのみ許可されます(消毒・検温が義務付けられます)	不可	利用可 (燃料代・駐車場代 学校負担) 事前に希望申請書を提出	原則、全員在宅勤務(やむを得ず事務所に出勤する必要がある場合は部門長の事前許可が必要)	利用可 時差出勤利用時は就業不可	適用可能 条件)半日を超える在宅勤務不可状態かつ自宅待機(いつでも業務を休めることができる状態)していること。	対面会議は禁止テレビ会議のみ	来校不可 荷物受取は1号館に集約	受入不可 状況をご説明し日程再調整	不可	実施不可	利用不可	不可	不可	不可	不可	不可	大規模制限(緊急事態宣言の発出があった場合など)	緊急事態宣言発出	3
4	停止(感染者が発生した場合など)	学校運営のために必要不可欠な活動のみ行うことができます(感染への立ち入り規制が実施されます)	遠隔授業のみ	禁止	非対面会議のみ	必要不可欠かつ最小限での立ち入りのみ許可ですが、防疫上の対策、夏期など、必要な範囲を超えて立ち入ることは禁止されます	不可	利用可 (燃料代・駐車場代 学校負担) 事前に希望申請書を提出	原則、全員在宅勤務(やむを得ず事務所に出勤する必要がある場合は部門長の事前許可が必要)	利用可 時差出勤利用時は就業不可	適用可能 条件)半日を超える在宅勤務不可状態かつ自宅待機(いつでも業務を休めることができる状態)していること。	対面会議は禁止テレビ会議のみ	来校不可 荷物受取は1号館に集約	受入不可 状況をご説明し日程再調整	不可	実施不可	利用不可	不可	不可	不可	不可	不可	停止(感染者が発生した場合など)	感染者発生	4

黄色表示は現時点

黄色表示は現時点